



2024/3

Maintenance Service

バッテリの点検でトラブルを回避しましょう!

ショベルに必ず搭載されているバッテリ。**バッテリ**はモニタやカメラ、作業灯、 ワイパ、ECU、エンジン始動に必要なスターターモータ等、

ショベルのあらゆる電装品に関係しています。

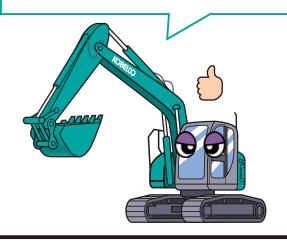
バッテリの放電により充電量がショベル全体の必要量を下回ったとき、 動作に思わぬ影響を与えることがありますのでご注意ください。

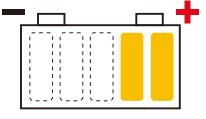
電気的なトラブルは、まずバッテリチェックから!!

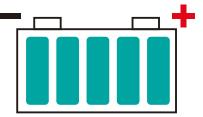
ショベルが不調でも



バッテリを点検し充電または交換を 実施すれば、復旧する場合があります







以下のようなトラブルはバッテリが原因の可能性があります。

- ・キー ON でモニタがつかない
- ・キー START でエンジンが始動しない
- ・エンジンは始動するが電装品の動作が安定しない 等

エンジンを始動できても、バッテリが正常とは限りません。



「ドクター・コメンテ」

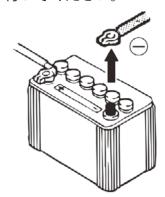
メンテナンスサービス





バッテリ点検を始める前に

- ・バッテリの点検をする際は、ショベルの取扱説明書をよくご確認の上、取扱いには十分に注意して 点検を実施してください。
- ・バッテリ遮断スイッチが搭載されている場合は、スイッチを OFF の位置にしてください。
- ・バッテリターミナルの取り外しは必ずアース(ー)側から、逆に、取り付けはアース(ー)側を最後に 行ってください。





※バッテリ遮断スイッチをOFFに するときやバッテリの端子を外 すときには、キースイッチを OFFにして5分以上経過してから 実施してください。

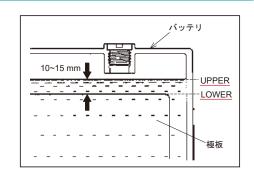
バッテリの主な点検方法

1.本体点検

バッテリ液面の高さでバッテリ液の量を点検します。

液面がロワーレベル (LOWER) からアッパーレベル (UPPER) の 間にあれば規定液面です。

また、バッテリ本体の割れや膨張、**バッテリ端子の緩み**がないか 等の点検も必要です。



2. 比重点検

比重計を用いて**バッテリ液の比重を測定**することで、**バッテリの充電状態**を点検できます。

バッテリ液の比重は液温により変化するので、点検時の液温に沿った基準値と比較し充電状態を確認 してください。

3. テスターを用いたバッテリテスト

サーキットテスターや **CCA テスター**を用いてバッテリの状態を点検できます。

サーキットテスターではバッテリの電圧を測定でき、CCA テスターはエンジンの始動性能を測定でき ます。電圧値や CCA 値が基準値より下回っている場合はバッテリが弱くなっている可能性がありま すので、充電や交換が必要です。

ジレコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111 コベルコ建機日本株式会社

社 〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111 北海道支社 ☎011-788-2382 東北支社 20223-24-1141 関東支社 ☎047-328-2322

上信越支社 ☎025-259-3711 中部支社 2052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108 中四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 2092-410-3030 ■ 点検・修理のご用命は・・・・・